

JAICOH研修会

歯科衛生士は国際保健の現場で どのように働けるのか

JAICOHは20年目にして、はじめて歯科衛生士が代表となりました。国際保健は、医師よりもむしろ看護師／保健師によりリードされています。歯科の国際保健においても、歯科衛生士の役割は重要です。

どうしたら歯科衛生士が、看護師・保健師・栄養士の如く、国際保健の分野で活躍できるのか、ということを考えてみたいと思います。今回は、カンボジアとゆかりのある方々から、それぞれの活動紹介とともに「歯科衛生士は国際保健の現場においてどのように働けるのか」をなげかけていただき、どのようなことが必要とされていて、どうしたらよい連携が組めるのか、皆で話しあってみてみたいと思います。

話題提供:

- 高橋優子さん(元カンボジアNGO-JICAジャパンデスクコーディネーター)
- 藤山美里さん(歯科衛生士、NPOカムカムメール)
- 柳澤理子さん(看護師、愛知県立大学看護学部)

◆日時: 2011年2月27日(日)
15:00~18:00

◆会場: 東京医科歯科大学
1号館6階 第3・4演習室

◆参加費: 1000円(現金のみ)



※ 終了後、近隣にて懇親会を予定しておりますので、あわせてご参加ください。

主催: JAICOH(歯科保健医療国際協力協議会)
申し込み・問合せ: admin@jaicoh.org